

5/29 – Lecture 6.

「現代リヨンのバラ育種家概説」

講師：ピエール・オラル氏

Roseraies ORARD

56, route de Lyon, 69320 Feyzin

この講義はリヨンのバラそのものではなく、リヨンのバラを作った人々、つまりリヨン地域のバラ育種家に焦点を当てる。プロの育種家は 10 社ある。この 10 社のうち 9 社はバラ育種だけでなくバラの生産も行っている。

この講義のために、それぞれの育種家にこれまで作られたバラの中からもっともその育種家の技術をよく示す品種を選んでもらった。また、育種過程における花の選抜基準と株の選抜基準についても解説する。

『リヨンのバラの学校』とも呼ばれる誇り高い代表者たちの世界を見てほしい。Croix, Dorieux, Ducher, Felix, Gaujard, Guillot, Laperrière, Meilland, Orard, Reuter の各社によってなされた業績の概要を知ってほしい。長い歴史と知識の遺産のおかげで彼らは、植物の育種と市場の認識の双方において、未来を見つめ革新的な事業を展開している。